

IV 平成28年度に実施した主な施策

基本目標	I 性別にかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され安心して暮らせる明るい現実	重点目標	1 個人としての尊厳の尊重及び性別に基いて起こる人権侵害禁止	施策の方向性	(1)男女共同参画を推進する教育・学習の充実	具体的施策	① 幼児期からの男女共同参画の視点を入れた学習の推進 ② 教職員・市職員の男女共同参画に関する理解の促進	担当課	<p>平成28年度に実施した主な施策</p> <p>○男女共同参画の視点を入れた保育所・幼稚園・認定こども園の教職員用リーフレットの活用 【実績】保育所48、認定こども園5、幼稚園60</p> <p>○「男女平等教育指導の手引」を活用した授業の実施 【内容】小中学校において男女平等教育の学習主題として取り上げている内容を含んだ授業を実施。 【実績】小中学校全クラスで100%実施。</p> <p>○男女平等意識に関する調査の実施 【内容】男女平等に関する意識調査を小中学生を対象に実施。 【対象/実施日】男女平等に関する意識調査を市立全小学校の5年生1クラス(抽出)、全中学校の2年生1クラス(抽出)の児童生徒に9月にアンケートを実施。小学生86.4%、中学生85.3%が平等に扱われていると回答。</p> <p>○男女共同参画をテーマに含む視聴覚教材の購入・貸出 【内容】各保育園にビデオの貸し出しを行い、男女平等・相互理解・協力等について理解を深め、これらの教育の充実を図る。 【実績】男女共同参画をテーマに含む作品の年間利用件数 2件 新規購入 0本 (男女共同参画の内容に関わる教材)</p> <p>○男女共同参画社会研修(小・中学校教諭希望者) 【テーマ】男女共同参画・DVについて 【実績】受講者4人</p> <p>○基本研修へ女性か輝くまちづくり研修の導入 【内容】女性か輝くまちづくり、男女共同参画をメインテーマとする研修を新規採用職員研修(前期)で実施。 【受講者】新規採用職員(142人)</p> <p>○男女共同参画をテーマとした校内外人権教育研修の実施 【内容】各校園の教職員人権研修において、男女共同参画をテーマにした研修を実施。 【実績】11校 261人</p> <p>○男女共同参画社会研修講座 【内容/講師】「男女共同参画社会の実現に向けて」 /岡山市市民協働局女性か輝くまちづくり推進課 男女共同参画社会推進センター 館長 中田達哉、企画調整監 土井幸浩 【実施日/場所】7月20日/岡山大学教師教育開発センター 【実績】小・中・高等学校の教職員の希望者及び10年経験者研修受講者 4名</p>
------	---------------------------------------	------	--------------------------------	--------	------------------------	-------	---	-----	---

基本目標	重点目標	施策の方向性	具体的施策	平成28年度に実施した主な施策	担当課
I 性別にかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され安心して暮らせる明るい未来の実現	1 個人としての尊厳を尊重及び性別に基づいて起こる人権侵害を禁止	(1)男女共同参画を推進する教育・学習の充実	③ 男女共同参画を推進する人材の養成と活用	<p>平成28年度に実施した主な施策</p> <p>○公民館等への講師紹介 【内容】さんかくカレッジ専門コース修了者を、公民館や学校等の講座の講師として紹介することにより、地域でのさらなる男女共同参画の推進を図る。 【実績】2講座（修了者延べ2人を公民館等に講師として紹介）</p> <p>○さんかくカレッジ（基礎コース） 【内容】男女共同参画社会の実現のために地域・家庭・職場・社会で活躍できる人材を育成。 【実績】公民館（藤田・南・上南）各4講座、受講生 延べ487人</p> <p>○さんかくカレッジ（専門コース）①墓・葬送をめぐる家族模様 ②ワンコイン講座 【内容】男女共同参画に関する知識を有する人材のさらなるレベルアップを図り、男女共同参画推進の具体的な活動ができる人材を育成。 【実績】①墓・葬送をめぐる家族模様9講座、受講者延べ135人、修了者16人 ②ワンコイン講座（コース生以外でも墓・葬送をめぐる家族模様の希望の講座を受講可能）4講座、受講者延べ74人 ○さんかくカレッジ（専門応用コース） 【実績】墓・葬送をめぐる家族模様4講座、受講者延べ9人、修了者3人</p>	女性が輝くまちづくり推進課(さんかく岡山)
			④ 家庭や地域における男女共同参画に関する学習機会を提供	<p>○男女共同参画に関する学習会への講師の派遣 【内容】学校等において児童・生徒・学生等を対象に、また、地域において実施される男女共同参画についての講演会等に講師を派遣。 【実績】3か所、参加者延べ161人</p>	女性が輝くまちづくり推進課(さんかく岡山)
				<p>○グループ活動 【内容】家庭や地域の教育力の活性化を図るため、保育園・幼稚園・小学校・中学校の保護者を中心に地域の人たちで子育ての学習・交流・実践活動を行う。 ○家庭教育セミナー 【内容】子育てや家庭教育にかかわる活動を地域や職場で計画しているグループの自主的な学習会・講演会を支援する。</p>	地域子育て支援課
				<p>○男女共同参画をテーマに含む人権講座への講師の派遣 【内容】公民館主催の人権講座へ講師を派遣し、講座を実施。 【実績】講師1人 受講者34名</p>	指導課
				<p>○公民館重点分野による主催講座の開催 【内容】公民館全体で男女共同参画をテーマとする主催講座を実施 【実績】37公民館 59講座実施。延べ3,636人参加。</p>	公民館
			⑤ 男女共同参画に関する法令や条例の趣旨の周知	<p>○「さんかく条例」等の周知 【内容】教職員・市職員階層別研修等でシメヤや「さんかく条例」リーフレットの配布により、法令・条例等の周知に努めた。</p>	女性が輝くまちづくり推進課
	(2)女性の人権を尊重した表現の推進のための基盤づくり		① 情報教育の推進	<p>○「さんかく岡山」主催事業 【内容／実施日／場所／参加者数】コドモさんかくゼミ（夏休みメディア探検隊）／7～8月（全3回）／さんかく岡山／40人</p>	女性が輝くまちづくり推進課(さんかく岡山)

<p>基本目標 I 性別にかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され安心して暮らせる明るい現実</p>	<p>重点目標 1 個人としての尊厳を尊重及び性別に基づいて起こる人権侵害を禁止</p>	<p>施策の方向性 (2)女性の人権を尊重した表現の推進のための基礎づくり</p>	<p>具体的施策 ① 情報教育の推進 ② 社会環境浄化のための活動の推進 ③ 性別に関わるハラスメントの防止及び困難を抱える人への支援</p>	<p>平成28年度に実施した主な施策 教育の情報化推進研修講座 【内容/講師】「子どもたちを取り巻く現状及び情報モラルを推進する具体的方策について」 ／金城学院大学国際情報学部 教授 長谷川 元洋, 「情報セキュリティ等について」 ／就学課学校環境調整室 【実施日/場所】6月20日/ウエルポートなださき 【実績】小・中学校の情報教育担当者 119名 ○ 養護教諭全体研修講座、情報教育研修講座 【内容/講師】「子どもたちを取り巻くネット環境の変化とトラブル」 ／兵庫県立大学環境人間学部 准教授 竹内 和雄 【実施日/場所】8月26日/岡山ふれあいセンター 【実績】小・中・高等学校の養護教諭 144名 小・中・高等学校の教職員の希望者及び10年経験者研修受講者 30名 ○市職員人権研修などの実施 【内容】研修の中で人権尊重の視点に立った表現について取り上げた。 【実績】参加者5,524人 ○市職員新規採用職員研修などの実施 【内容】研修の中で人権尊重の視点に立った表現について取り上げた。 【実績】参加者142人 ○機関誌「いくせい」の発行 【内容】各地区の青少年健全育成の取組の紹介や次世代育成室の行う補導活動、非行防止健全育成に係る取組を紹介【実績】1,200部×6号 ○岡山市青少年育成協議会への補助 【内容】市内36中学校区の育成協議会専門部環境浄化部に、有害図書自動販売機設置の実態把握及び排除のための行動を依頼 ○市職員人権研修などの実施（再掲） 【内容】研修の中で人権尊重の視点に立った表現について取り上げた。 【実績】参加者5,524人 ○市職員新規採用職員研修などの実施（再掲） 【内容】研修の中で人権尊重の視点に立った表現について取り上げた。 【実績】参加者142人 ○人権フェスティバル岡山の実施 【内容】ブースを設けて、岡山市市民協働モデル事業で「ブラウド岡山」が作成した一般市民向けリーフレット「多様な性を知ろう」を配布した。 【実績】来場者12,000人 ○職場におけるハラスメントの防止 【内容】所属長研修において、ハラスメントの防止及び排除に努めるよう啓発を促すとともに、ハラスメントに対する手引書や啓発リーフレットの周知を図り、ハラスメントのない職場づくりに取り組んだ。 【実績】所属長研修出席者 44人 ○市職員に対するハラスメント相談（セクハラ相談） 【内容】相談員1名を配置して、職員のセクハラ相談を受け、関係部署と調整、解決を図る。 【予定】相談件数：5件（延べ件数：18件）</p>	<p>担当課 教育研究研修センター 人権推進課 地域子育て支援課 人権推進課 人事課 給与課</p>
---	--	---	---	---	--

基本目標	重点目標	施策の方向性	具体的施策	平成28年度に実施した主な施策	担当課
I 性別にかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され安心して暮らせる明るい未来の実現	1 個人としての尊厳及び性別に基いて起こる人権侵害禁止	(3)性別に関わるハラスメントの防止及び困難を抱える人への支援	① 性別に関わるハラスメントの防止に向けた取組の促進	<p>平成28年度に実施した主な施策</p> <p>○校長会・園長会等でのセクシュアルハラスメントを含むサービスの徹底について指導し、教職員の意識を高め、教育の場におけるセクハラ防止等に努める。 【内容】校長会・園長会(年3回)、校長会定例研修会・園長会定例研修会等(小学校・中学校・幼稚園/各年1回)、副校長・教頭研修会(小学校・中学校/各年1回) 【対象】管理職員 327人 ○H28.4月にリーフレットを全教職員に配信(配付)。新規採用研修会においては、そのリーフレットを活用してセクシャルハラスメント等の服務に関することについて指導し、教育の場におけるセクハラ防止に努める。 【対象】新規採用教職員</p> <p>○事業者へのDVやハラスメントに関する出前講座 ○「さんかく岡山」出前講座 【内容/実施日/場所/対象/参加者数】①社会教育計画研修/5月28日/さんかく岡山/ノートルダム清心女子大学学生/19人 ②男女共同参画・デートDVについて/1月16日及び1月19日/中国短期大学/学生/135人③社会教育計画研修/2月10日/就実大学/学生/7人</p> <p>○校園長会等での指導や教職員用の性別に関わるハラスメント防止啓発資料の活用 【実績】平成28年度の実施なし。</p>	教職員課
			② ひとり親家庭の自立への支援	○「岡山市寄り添いサポートセンター」における相談及び就労支援や生活の安定に向けた支援 新規相談人数 945人	生活保護・自立支援課
				○ひとりの親家庭等の医療費負担の軽減を図るため、保険診療にかかる自己負担から一部負担金を控除した額を公費で負担 【実績】 受給者数 10,277人 給付件数 137,907件 給付金額 263,314千円	医療助成課
				○父親または母親がいない児童等を養育している場合の児童扶養手当の支給 児童扶養手当の支給 ○母子及び父子家庭の父母が就職する際に資格取得のための養成機関に通う場合の給付金交付 自立支援教育訓練給付事業 4人 高等職業訓練促進給付金等事業 31人 ○母子及び父子家庭等の保護者に対し、就職相談、就職支援講習会の実施、就職情報の提供等の実施 介護職員初任者研修 受講者 1人 パソコン初級講座 受講者 11人 ○母子生活支援施設の運営(に愛館) 配偶者のいない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童を入所させて保護するとともに、自立の促進のためにその生活を支援し、併せて退所した者について相談その他の援助を行う。 月延初日世帯数 41世帯	こども福祉課
			③ 女性や子どもの貧困対策の推進	○「岡山市寄り添いサポートセンター」における相談及び就労支援や生活の安定に向けた支援(再掲) 新規相談人数 945人	生活保護・自立支援課
				○生活保護受給世帯等の中学生に対する学習支援 参加者数 76人	生活保護・自立支援課・こども福祉課

<p>基本目標</p> <p>I 性別にかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され安心して暮らせる明るい現</p>	<p>重点目標</p> <p>1 個人としての尊厳及び性別に基づいて起こる人権侵害禁止</p> <p>2 配偶者等からの暴力防止及び被害者支援の推進(DV対策基本計画)</p>	<p>施策の方向性</p> <p>(3)性別に関わるハラスメントの防止及び困難を抱える人への支援</p>	<p>具体的施策</p> <p>③ 女性や子どもの貧困対策の推進</p>	<p>平成28年度に実施した主な施策</p> <p>○生活の安定と児童の健やかな成長に資するための児童手当の給付 家庭等における生活の安定に資するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、手当の給付を行う。 児童手当受給者数 51,714人 特例給付受給者数 4,201人 ○大学、高等専門学校、高等学校、専修学校へ就学する場合の奨学金貸付 奨学金制度…市内に居住する人、またはその子どもで、大学(短期大学を含む)、高等専門学校、高等学校、専修学校へ就学する場合、成績・家計状況・人物評価の審査の結果に基づき、奨学金を貸し付ける。 入学一時金貸付制度…市内に居住している人へ、入学一時金を貸し付けし、高等学校・大学等への入学時の費用負担を軽減する。 貸付者数 高校 26人 大学等10人 事業費8,496千円 ○家庭による児童の養育が困難となった場合に一時的に児童福祉施設等に児童の養育を委託する子育て短期支援(シヨートステイ) 利用者実人数 93人 延日数 958日</p>	<p>担当課</p> <p>こども福祉課</p>
	<p>① 市民へのDV防止啓発の推進</p>	<p>(1)暴力の未然防止・再発防止のための取組の推進</p>	<p>○業者へのDVやハラスメントに関する出前講座 ○「さんかく岡山」出前講座(再掲) 【内容/実施日/場所/対象/参加者数】①社会教育計画研修/5月28日/さんかく岡山/ノートルダム清心女子大学学生/19人 ②男女共同参画・テートDVについて/1月16日及び1月19日/中国短期大学/学生/135人③社会教育計画研修/2月10日/就実大学/学生/7人 ○その他研修等 【内容/実施日/場所/対象/参加者数】緊急一時保護研修/5月30日/さんかく岡山/緊急一時保護業務従事員/8人</p>	<p>女性か輝くま ちつくり推進 課(さんかく岡 山)</p> <p>女性か輝くま ちつくり推進 課</p>	
			<p>○岡山市DV防止啓発及びDV被害者支援事業業務委託 【内容】市民のDVについての正しい理解を深めるとともに、DVの相談支援機関の周知を図ることにより、DV防止に向けた啓発とDV被害者の支援を行う。 【実績】5回 参加人数117人 ○市広報紙、市政テレビ、市政ラジオ等による広報 ○「DV防止カード」及びパンフレット「話してみませんか」の配布 ○多言語による相談支援事業に関するリーフレットや多言語電話帳を作成、配置 ○市が主催する各種イベントでの広報、啓発活動</p>	<p>人権推進課</p> <p>公民館</p> <p>地域包括ケア 推進課</p>	
			<p>○講師派遣 【内容】事業者の要望に応じて人権研修の講師を派遣しているが、多くの場合、その研修の中で、ハラスメントの一環としてセクハラについて取り上げている。 【参考】事業者人権研修(平成28年度実績)37回 ○人権のまちづくり塾 【内容】市民へ、DV被害者更生支援をしている団体の代表者の講演と、父親から母親へのDVを見た子どもを主人公とするアニメの上映を行った。 【参加者数】35人 ○人権フェスティバル岡山 【内容】12月4日岡山ドームで実施の人権フェスティバルにおいて、さんかく岡山によるパネル展示・啓発資料の配付を行った。 【参考】来場者12,000人</p>		
			<p>○男女共同参画をテーマとした公民館講座の開催 【実績】講座数：59、参加者数：3,415人</p>		
			<p>○高齢者虐待防止リーフレットの関係窓口での配布 【内容】高齢者虐待防止に関する啓発用のリーフレットを関係窓口で配布する。 【実績】必要に応じてリーフレットの配布を行った</p>		

基本目標 I 性別にかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され安心して暮らせる明るいまの現	重点目標 2 配偶者等からの暴力防止及び被害者支援の推進(DV対策基本計画)	施策の方向性 (1)暴力の未然防止・再発防止のための取組の推進	具体的施策 ② 学校における男女共同参画や人権教育の推進	<p style="text-align: center;">平成28年度に実施した主な施策</p> <p>○男女共同参画に関する学習会への講師の派遣 【内容】小学校等において児童・生徒・学生等を対象に実施される男女共同参画についての講演会等に講師を派遣【実績】3校</p> <p>○「男女平等教育指導の手引」などを活用した授業の実施 【内容】小中学校において男女平等教育の学習主題として取り上げている内容を含んだ授業を実施。 【実績】小学校 1,243クラス(総クラス1,243) 中学校 534クラス(総クラス534)</p> <p>○さまざまな人権課題をテーマとした授業実施への支援 【内容】 ・人権や人権課題をテーマとした授業の外部講師に対する講師謝礼金を支給する。 ・人権や人権課題をテーマとした視聴覚教材を貸出する。 ・人権や人権課題をテーマとした資料を配付する。 【実績】 ・講師謝礼金支給 19件 ・視聴覚教材の貸出 169件 ・資料の配付 7,769冊</p> <p>○生徒指導担当者説明会・研修会(生徒指導関係事業) 【内容】全ての小学校、中学校の生徒指導担当者を対象に、年3回開催。4月に開催する1回目の説明会で、警察やこども総合相談所等の機関から、問題行動や児童虐待等とともに、DVについても現状と対応の在り方を紹介した。</p> <p>○危機管理担当者研修会 【内容】全ての幼稚園、小学校、中学校の危機管理担当者を対象に、年2回開催。4月に開催する1回目の研修会で、こども総合相談所等の機関から、児童虐待や自殺予防等とともに、DVについても現状と対応の在り方を紹介した。</p>	担当課 女性が輝くまちづくり推進課(さんかく岡山)
			<p>○男女共同参画社会研修講座(再掲) 【内容/講師】「男女共同参画社会の実現に向けて」 /岡山市市民協働局女性が輝くまちづくり推進課 男女共同参画社会推進センター館長 中田達哉, 企画調整監 土井幸浩</p> <p>【実施日/場所】7月20日/岡山大学教師教育開発センター 【対象】小・中・高等学校の教職員の希望者及び10年経験者研修受講者 4名</p> <p>○男女平等教育研修講座 【内容/講師】「性的マイノリティの人権課題と最近の動向について」/宝塚大学看護学部 教授 日高庸晴 【実施日/場所】10月25日/岡山ふれあいセンター 【対象】幼・小・中学校の男女平等教育担当者 194名</p>	教育研究研修センター	
			<p>○いのちを育む授業 【内容】中学3年生を対象に、いのちの重みを感じ、自分自身や周囲の人を大切にすることを目的に、外部指導者による性やいのちにかかわる講演や、乳児とのふれあい体験などを実施する。 【対象/実績】中学校3年生/実施校9校、延べ5,563人(生徒)、親子ボランティア(乳児541人)</p>	健康づくり課・保健体育課	

基本目標	重点目標	施策の方向性	具体的施策	平成28年度に実施した主な施策	担当課
I 性別にかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され安心して暮らせる明るい実現	2 配偶者等からの暴力防止及び被害者支援の推進(DV対策基本計画)	(1)暴力の未然防止・再発防止のための取組の推進 (2)被害者の早期発見及び相談体制の充実と関係機関等の連携	③ 再発防止に向けた調査・研究 ① 被害者を早期に発見するための環境づくり	<p>平成28年度に実施した主な施策</p> <p>○DV加害防止に向けた情報収集 大都市男女共同参画行政主管者会議／北九州市 大都市男女共同参画支援センター相談員に対する研修 【実績】全国シェアセンターシナジー（大分市）、女性関連施設相談員研修、内閣府「女性に対する暴力被害者支援のため」の官官・官民連携促進ワークショップ、スーパーバイズ、犯罪被害者等施設関係職員研修会ほか</p> <p>○「DV防止カード」及びパンフレット「話してみませんか」の配布 【内容】男女共同参画相談支援センターの「相談ほっとライン」や配偶者暴力相談支援センター等の相談窓口を紹介したカードやパンフレットを市内の関係機関に配布。また、本庁舎や各支所等の窓口を設置。 ○地域で活動している関係団体等への情報提供 ○関係機関との連携による被害者の早期発見及び通報に対する迅速かつ適切な対応 【実績】通報件数7件</p> <p>○岡山市愛育委員協議会にて、情報提供を目的としたチラシの配布や講演会等の情報提供を行った。 ○個別支援会議 【内容】児童虐待ケース等に関して、支援関係機関が一同に会し各機関の役割を確認したり、支援の方向性を共有する。その中でケースのかええる課題にDV問題があれば、専門機関を加えるなど支援が早期に入れるようになる。</p> <p>○DVに関する相談 【内容】各福祉事務所の地域こども相談センターの家庭・女性相談員が女性相談を受けているが、その中でDVに関する相談も受け、必要な対応をしている。また関係機関と連携して被害者の早期発見に努めている。 【実績】地域こども相談センターの女性相談件数8,610件のうち、DVに関する相談421件。</p> <p>○地域子育て支援センター ※地域子育て支援拠点事業のうち、保育園・認定こども園に併設されているもの 【内容】乳幼児（主としておおむね3歳未満の児童）及びその保護者を対象として、交流の場の提供と交流の促進、子育てについての相談、情報提供、助言その他の援助を行う。 【実績】相談件数 6,201件 ※地域子育て支援センター21施設での相談件数の合計（電話・面接） ※相談内容はDVに関連したもののみではない</p> <p>○生徒指導の推進 【内容】子ども問題行動や不登校を未然に防ぐ取組を進める中で、家庭や保護者の課題を早期に発見し、早期支援につなぐ。教育相談を定期的に行うなど、日頃から子どもや保護者が学校に相談しやすい環境をつくる。 ○共に成長し合う学級集団づくりの推進事業 【内容】全ての子どもを対象に実施している質問紙調査を活用して、支援が必要な子どもを早期に発見し、支援につなぐ仕組みをつくる。</p> <p>○岡山市高齢者虐待防止連絡会の開催 【内容】福祉、保健、医療、司法、警察、行政等の関係機関の代表による連絡会を開催。高齢者虐待の防止、早期発見、迅速な対応などの連携強化を図る。 【実績】平成28年8月開催</p>	<p>女性が輝くまちづくり推進課</p> <p>女性が輝くまちづくり推進課(さんかく山)</p> <p>健康づくり課</p> <p>こども福祉課</p> <p>地域子育て支援課</p> <p>指導課</p> <p>地域包括ケア推進課</p>

<p>基本目標 I 性別にかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され安心して暮らせる明るい現</p>	<p>重点目標 2 配偶者等からの暴力防止及び被害者支援の推進（DV対策基本計画）</p>	<p>施策の方向性 （2）被害者の早期発見及び相談体制の充実と関係機関等の連携</p>	<p>具体的施策 ① 被害者を早期に発見するため環境づくり ② 配偶者暴力相談支援センターを中心とした相談体制の充実</p>	<p>平成28年度に実施した主な施策 ODVIについて保育士・保育教諭間で周知徹底した上、子どもと保護者をよく観察し、関係機関と連携しながら早期発見に努めた。 ○男女共同参画相談支援センター（一般相談） 【内容】専門の相談員5人が、DVやセクハラなどの性別に起因する人権侵害に際して、面接・電話相談に應じる。 【相談件数】2,797件（うちDV相談818件） ○男女共同参画相談支援センター（特別相談） 【内容】一般相談を受けた相談者の中で法律相談や心理カウンセリングが必要と認められる者を対象に、それぞれ毎月1回程度、弁護士や精神科医師等が相談に應じる。 法律相談44件、精神科医相談・心理カウンセリング30件 ○「DV防止カード」及びパンフレット「話してみませんか」の配布（再掲） ○市男女共同参画支援センター相談員に対する研修 【実績】全国シエラ・シンポジウム（大分市）、女性関連施設相談員研修、内閣府「女性に対する暴力被害者支援のため」の官公・官民連携促進ワークショップ、スーパーバイズ、犯罪被害者等施設関係職員研修会ほか ○地域包括支援センターとの連携 ○DV対策庁内ネットワーク会議 【内容】庁内関係各課／1回 ○外国人や障害のある相談者に対する通訳や手話を介した相談支援 【実績】相談件数22件（うち通訳を必要としたもの0件） ○裁判所、警察署、弁護士等への相談員同行支援（被害者負担軽減） 【実績】11件 ○相談員へのスーパーバイズの実施 【内容】精神科医等により実施 【実績】6回</p>	<p>担当課 保育・幼児教育課 女性が輝くまちづくり推進課(さんかく山)</p>
				<p>ことち福祉課</p>	
				<p>生活安全課</p>	
<p>ODVIに関する相談（再掲） 【内容】各福祉事務所の地域こども相談センターの家庭・女性相談員が女性相談を受けているが、その中でDVに関する相談も受け、必要な対応をしている。また関係機関と連携して被害者の早期発見に努めている。 【実績】地域こども相談センターの女性相談件数8,610件のうち、DVに関する相談421件。</p>				<p>○犯罪被害者等支援に関する岡山市職員研修事業 【内容／実施日／場所／対象／参加者数】講演、意見交換／平成29年2月17日／ほっとプラザ大供／関係職員35名 ○犯罪被害者支援等総合相談窓口 【相談件数】10件</p>	

基本目標 I 性別にかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され安心して暮らせる明るいまちの実現	重点目標 2 配偶者等からの暴力防止及び被害者支援の推進（DV対策基本計画）	施策の方向性 ②被害者の早期発見及び相談体制の充実と関係機関等の連携	具体的施策 ② 配偶者暴力相談支援センターを中心とした相談体制の充実	<p>平成28年度に実施した主な施策</p> <p>外国人市民向け相談窓口の設置 【内容】日本語から行政手続き・生活相談ができなくて困っている外国人市民からの相談に多言語で応じる。対応言語は英語、中国語、韓国語の3言語 【実績】DV被害相談に関すること 6件 ○通訳者研修への参加 【内容】岡山県女性相談所が実施している「外国人DV被害者等を支援する専門通訳者養成研修」へ国際課嘱託職員（英語担当）1名が参加予定であったが、研修会が中止されたため不参加。</p> <p>聴覚障害者からのDV相談については、依頼に応じて障害福祉課の手話通訳者（嘱託職員）を派遣するようになっている。 【28年度実績】なし</p> <p>地域包括支援センターによる相談体制 【内容】本センター、分室での相談体制 【実績】高齢者虐待対応件数 179件 ○高齢者虐待防止専門員の配置 【内容】高齢者福祉課に高齢者虐待防止専門員を配置。相談体制の充実を図る。</p> <p>○岡山県男性相談窓口との連携</p> <p>○依存症相談（アルコール依存・薬物依存） 【内容】予約制/精神科医及び専門職によるアルコール・薬物・ギャンブル等の依存症に関する相談。 【実績】延相談者数 247人</p> <p>○庁外ネットワーク会議 【会議名/構成/回数】①女性相談員等連絡会議/県下全域の女性相談員等/3回 ②女性の権利相談機関連絡会/弁護士会、県下の男女共同参画センター、県警本部、女性相談所/3回 ③DV被害者保護支援関係機関連絡会議/福祉事務所、県警本部、女性相談所等/2回 ④DV防止法の運用に関する関係機関との事務打合せ/裁判所、県警、県下の男女共同参画センター、女性相談所/1回 ○DV対策庁内ネットワーク会議（再掲） 【内容】庁内関係各課/1回 ○DV被害者サポーターの活用 ○民間シェルターとの連携 【内容】公的な緊急一時保護終了後などに、被害者の安全確保と自立支援のため民間シェルターへの入所を支援した。（1件） ○民間基金による金銭的支援 【内容】サンフラワー基金による自立支援金の支給を行った。（13件）</p> <p>○学校警察連絡会 【内容】4つの地区で年3回ずつ、計12回開催。警察、こども総合相談所、地域こども相談センター、地域子育て支援課等の関係機関が参加。学校からは生徒指導担当者が出席。学校との関係機関との情報交換、事例検討等を実施。</p>	担当課 国際課 障害福祉課 地域包括ケア推進課 女性が輝くまちづくり推進課(さんかく山) こころの健康センター 女性が輝くまちづくり推進課(さんかく山) 指導課
--	---	---------------------------------------	---------------------------------------	---	---

<p>基本目標 I 性別にかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され安心して暮らせる明るいまちの実現</p>	<p>重点目標 2 配偶者等からの暴力防止及び被害者支援の推進（DV対策基本計画）</p>	<p>施策の方向性 （3）被害者の保護・自立に向けての支援の充実</p>	<p>具体的施策 ② 住居確保や司法的な解決に向けた支援 ③ 経済的自立のための支援</p>	<p>平成28年度に実施した主な施策 ○無料法律相談 【内容】弁護士による無料法律相談。毎週水・木曜日午後1時から4時まで予約制で相談時間は一人30分。さんかく岡山で実施。 【実績】平成28年度 1,037件 ○男女共同参画相談支援センター（一般相談）（再掲） 【内容】専門の相談員5人が、DVやセクハラなどの性別に起因する人権侵害に関する権利侵害に際して、面接・電話相談に際して。（※随時、関係機関と情報交換を行い、必要な支援が受けられるよう努める。） 【実績】経済問題に関する相談件数23件 ○DV被害者自立支援事業（再掲） 【内容】DV被害当事者の女性が自立して、自分らしく生きて行けるようになるために心理的な課題の解決を図る。/安心して暮らせる場所に参加することで居場所づくりの機会とする。/母子や年齢層を超えた仲間が集う事で人間関係を学びながら、孤立感を和らげる。/女性自身の経済的な自立や社会の中での対人関係を学ぶと共に、就職活動に役立つスキルを学ぶ。/母親自身が活躍するために、子どもの問題の負担が軽くなるよう子ども対象のプログラムを実施することを目的とした事業を実施 【実績】5回 延べ参加者数66人 ○再生品の提供 【実績】1件 ○外国人相談者への日本語学習機会の提供 ○経済的な事に関する相談 【内容】各福祉事務所の地域こども相談センターの家庭・女性相談員が女性相談を受けているが、その中で経済的な事に関する相談も受け、必要な対応をしている。また関係機関と連携して必要な支援へつないでいる。 【実績】地域こども相談センターの女性相談件数8610件のうち、経済的な事に関する相談 527件 ○母子生活支援施設に愛館の入所者に対し、就労可能な世帯に再就職に向け、就業に関する相談窓口についての情報提供を行った。 【実績】4人 ○就労に関する相談窓口についての情報提供 【実績なし】 ○保育所・認定こども園入園への配慮 【内容】意見書等の入園も幅広く受入をし、安心して就業できるよう配慮した。 【実績】保育利用者 7名（6世帯） ○「岡山市寄り添いサポートセンター」における相談及び就労支援や生活の安定に向けた支援（再掲） 新規相談人数 945人</p>	<p>担当課 広報広聴課 女性活躍くまちづくり推進課(さんかく岡山) こども福祉課 産業振興・雇用推進課 就園管理課 生活保護・自立支援課</p>
--	---	--	--	--	---

<p>基本目標 I 性別にかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され安心して暮らせる明るいまの現</p>	<p>重点目標 2 配偶者等からの暴力防止及び被害者支援の推進（DV対策基本計画）</p>	<p>施策の方向性 ③被害者の保護・自立に向けての支援の充実</p>	<p>具体的施策 ③ 経済的自立のための支援</p>	<p>平成28年度に実施した主な施策</p> <p>〇再生品の提供 【内容】生活用品の提供が必要であると認められる被害者に対して、東部リユースばらざらにおいて提供している家具・家電製品・自転車等の再生品を無償で優先的に提供する。 【実績】東部リユースばらざら 0件、0点</p> <p>〇日本語教室の開催 【内容】外国人市民に日本語学習の機会を提供するため、友好交流サロン、京山・岡輝・岡西公民館において参加無料の日本語教室を開く。 【実績】開催数 242回、参加者（延べ）2,882人</p> <p>④ 心の回復に向けた支援</p> <p>〇男女共同参画相談支援センター（一般相談）（再掲） 【内容】専門の相談員5人が、DVやセクハラなどの性別に起因する人権侵害に起因して、面接・電話相談に应诉。 【相談件数】2,797件（うちDV相談818件）</p> <p>〇男女共同参画相談支援センター（特別相談）（再掲） 【内容】一般相談を受けた相談者の中で法律相談や心理カウンセリングが必要と認められる者を対象に、それぞれ毎月1回程度、弁護士や精神科医師等が相談に应诉。 法律相談44件、精神科医師相談・心理カウンセリング30件</p> <p>〇DV被害者支援グループ活動 【内容】相談を受けたDV被害者のうち、希望者を対象に支援グループ「和」として自助活動を行う。 【実施日／場所／対象／参加者数】年1回実施。／さんかく岡山／DV被害者／1人</p> <p>〇DV被害者グループワークの実施 【内容】相談を受けたDV被害者のうち、希望者を対象にグループワークを行う。 【実施日／場所／対象／参加者数】年2回実施。／さんかく岡山／DV被害者（親子）／7人</p> <p>〇DV被害者グループカウンセリングの実施 【内容】相談を受けたDV被害者のうち、希望者を対象にグループカウンセリングを行う。 【実施日／場所／対象／参加者数】年2回実施。／さんかく岡山／DV被害者／6人</p> <p>〇DV被害者自立支援事業（再掲） 【内容】DV被害当事者の女性が自立して、自分らしく生きて行けるようにするために心理的な課題の解決を図る。/安心できる場所で継続的な講座に参加することで居場所づくりの機会とする。/母子や年齢層を超えた仲間が集う事で人間関係を学びながら、孤立感を和らげる。/女性自身の経済的な自立や社会の中での対人関係を学ぶと共に、就職活動に役立つスキルを学ぶ。/母親自身が活躍するために、子どもの問題の負担が軽くなるよう子ども対象のプログラムを実施することを目的とした事業を実施 【実績】5回 延べ参加者数66人</p> <p>〇こころの相談電話 【内容】こころの悩みや精神症状への対応について、本人や家族などからの相談を受付。 月～金（祝日・年末年始を除く） 9：00～12：00 / 13：00～16：00 【実績】対応件数 2,671件</p> <p>〇精神保健相談及び診察 【内容】予約制／うつ状態など精神症状に関する精神科医の診察及び専門職による相談。 【実績】延人数 3,933人</p> <p>⑤ 子どもや高齢者に向けた支援</p> <p>〇地域こども相談センター、学校園、関係機関等との連携 〇学校園等教職員を対象とした研修において、DVの特性や子どもへの配慮事項等を周知</p> <p>〇被害者の子どもの就学機会の確保 【内容】避難している被害者の所在等の情報遺漏防止、前居住地教育委員会やその他関係機関との連携など、円滑な就学に向けて対応している。また、住民票の異動なしに転居してきた場合は、現居住地で学齢簿を編製している。 経済的困難を併発する場合は、現世帯の所得状況により就学援助の審査をする。</p>	<p>担当課 東部リサイクルプラザ</p> <p>国際課</p> <p>女性が輝くまちづくり推進課(さんかく岡山)</p> <p>こころの健康センター</p> <p>女性が輝くまちづくり推進課(さんかく岡山)</p> <p>就学課</p>
--	---	--	--------------------------------	---	---

基本目標	重点目標	施策の方向性	具体的施策	平成28年度に実施した主な施策	担当課
I 性別にかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され安心して暮らせる明るいまの現	2 配偶者等からの暴力防止及び被害者支援の推進(DV対策基本計画)	(3)被害者の保護・自立に向けての支援の充実	⑥ 子どもや高齢者に向けた支援	<p>平成28年度に実施した主な施策</p> <p>○被害者が安心して生活できるよう、園が受け入れると共に、就労や子育てについて相談を受け就学への支援を行い、学校とも連携を図る。</p> <p>○DVが心理的虐待となる等、子どもの支援が必要な場合は、子ども総合相談所、地域子ども相談センターや警察など関係機関と連携して対応した。</p> <p>○毎日の登園を促し、被害者の子どもの安全確保をした。</p> <p>○DVについて園長会や研修等で、園長・保育士・保育教諭に周知徹底し早期発見に努めた。</p> <p>○DV現場に置かれた子どもは、様々な不安を抱え、精神的ダメージを受けていると考えられることから、子どものケアのために、児童福祉司・児童心理司等の専門の職員が連携し、子どもへの支援を行った。</p> <p>○相談支援業務を行う中でDV家庭であることや、緊急でのDVの相談を受けた場合、女性相談所等関係機関との連携を図るとともに、必要に応じて児童の一時保護等を行うなど、子どもの安全確保を最優先に支援を行った。</p> <p>○福祉事務所の地域こども相談センターにおいて、相談を受ける中で必要な関係機関と連携をとるよう努めている。</p> <p>【実績】児童相談 1,126件</p> <p>○子ども相談主事配置事業</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉士や教員OB等の福祉、教育の専門家等を6福祉事務所に2名ずつ、計12名配置。岡山市版SSW（スクールソーシャルワーカー）。 ・課題を抱える子ども及び保護者等への支援、学校園の対応への助言、教育機関と福祉機関の連携への支援等に従事。DVにも対応。 <p>【実績】相談件数：6,299件</p> <p>○地域子育て支援センター（再掲）</p> <p>【内容】乳幼児（主としておおむね3歳未満の児童）及びその保護者を対象として、交流の場の提供と交流の促進、子育てについての相談、情報提供、助言その他の援助を行う。</p> <p>【実績】保護・自立に向けての支援の実績はないが、関係機関等との連携体制は整えている。</p> <p>○教育相談室運営</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校や家庭等が抱えている教育上の課題について、こどもや保護者、教職員を対象に教育相談を実施。その中でDVに關連する相談も受けている。 ・開室は月～金：9:00～18:30、土：9:00～16:00。 ・毎月第4土曜日にふれあい親の会（不登校の子どもを持つ親の会）を開催。 <p>【実績】平成28年度相談件数：9,186件。</p> <p>○スクールカウンセラー配置事業</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨床心理士等の心の専門家を小学校36校（91校中）、中学校37校（38校中）、高等学校1校（1校中）に配置。 ・子ども及び保護者のカウンセリング、教職員へのコンサルテーション等に従事。DVに關連する相談も受けている。 <p>【実績】平成28年度相談件数：11,501件。</p> <p>○危機管理担当者研修会（生徒指導関係事業）（再掲）</p> <p>【内容】全ての幼稚園、小学校、中学校の危機管理担当者を対象に、年2回開催。4月に開催する1回目の研修会で、こども総合相談所等の機関から、児童虐待や自殺予防等とともに、DVについても現状と対応の在り方を紹介した。</p>	<p>保育・幼児教育課</p> <p>こども総合相談所</p> <p>こども福祉課</p> <p>地域子育て支援課</p> <p>指導課</p> <p>健康づくり課</p>
		<p>○赤ちゃんすこやか相談</p> <p>【内容】乳幼児の成長・発達に関することや、母親の育児上の悩み・不安に応じて相談や助言を行うことで、日常の中で解決が図られるよう適切な育児支援を行う。</p> <p>【場所/実績】各保健センター、公民館、コミュニティ・ハウス等 373回/乳児 延べ7,885人 幼児 延べ35人</p>			

基本目標 I 性別にかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され安心して暮らせる明るいまの現	重点目標 2 配偶者等からの暴力防止及び被害者支援の推進(DV対策基本計画)	施策の方向性 (3)被害者の保護・自立に向けての支援の充実	具体的施策 ⑤ 子どもや高齢者に向けた支援 ⑥ 個人情報の保護	平成28年度に実施した主な施策 ○地域包括支援センターによる支援 【内容】高齢者の総合相談機能を持つ地域包括支援センターによる支援 【実績】相談件数 42,848件 ○相談記録等をはじめとした被害者個人情報情報の厳重な管理(書類管理や電子ファイル閲覧制限) ○住民基本台帳の閲覧制限支援措置 【実績】23件 ○本市の基幹業務(共通基盤、国保・年金、市税、選挙)について、平成24年度から順次最適化を進め、平成25年度に共通基盤、国保・年金システムが稼働、平成27年度に市税、選挙システムが稼働した。 ○「住民基本台帳の閲覧制限をしている被害者等の個人情報や共有者に関する情報等について住基情報との関連付けがな基幹業務システムでは、過去の情報に紐付けられた現在の住所や共有者に関する情報等について住基情報との関連付けがななく、住民基本台帳と1対1で対応していないことから無理にシステム化した場合、逆にリスクが高まると判断した。 ○このため、それぞれのシステムにDV情報の管理機能と注意喚起機能等は設けるが、住基情報との連携は行わず、住民基本台帳に関する情報(紙媒体)をもとに、各システムで手作業で処理する方法を踏襲することとした。 ○個人情報管理に細心の注意を払い、厳重に取り扱いを行っている。 ○ドメスティック・バイオレンス及びストーカー行為等の被害者に関して、加害者の住民票等の閲覧制限を行う。 ○被害者が安心して医療を受けられるように市内に住民登録が無くても国民健康保険への加入を認めている。	担当課 地域包括ケア推進課 女性が輝くまちづくり推進課(さんかく岡山) 情報システム課 生活保護・自立支援課 区政推進課 国保年金課 女性が輝くまちづくり推進課 人権推進課
3 性と生殖の健康と権利の確保及び生涯を通じた健康支援	(1)性と生殖の健康と権利に関する理解の促進	① 性の多様性についての理解促進 【内容】多様なセクシュアリティに関するセミナー、ハネルティスカッション 【参加者数】214人 ○市職員研修などの実施(再掲) 【内容】研修の中で人権尊重の視点に立った表現について取り上げた。 【実績】参加者5,524人 ○市職員新規採用職員研修などの実施(再掲) 【内容】研修の中で人権尊重の視点に立った表現について取り上げた。 【実績】参加者1,422人 ○人権フェスティバル岡山の実施(再掲) 【内容】アースを設けて、岡山市市民協働モデル事業で「ブラウド岡山」が作成した一般市民向けリーフレット「多様な性を知ろう」を配布した。 【実績】来場者12,000人	○市職員研修などの実施(再掲) 【内容】研修の中で人権尊重の視点に立った表現について取り上げた。 【実績】参加者5,524人 ○市職員新規採用職員研修などの実施(再掲) 【内容】研修の中で人権尊重の視点に立った表現について取り上げた。 【実績】参加者1,422人 ○人権フェスティバル岡山の実施(再掲) 【内容】アースを設けて、岡山市市民協働モデル事業で「ブラウド岡山」が作成した一般市民向けリーフレット「多様な性を知ろう」を配布した。 【実績】来場者12,000人	女性が輝くまちづくり推進課	

基本目標 I 性別にかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され安心して暮らせる明るい未来の実現	重点目標 3 性と生殖の健康と権利の確保及び生涯を通じた健康支援	施策の方向性 (1)性と生殖の健康と権利に関する理解の促進	具体的施策 ① 性の多様性についての理解促進	<p style="text-align: center;">平成28年度に実施した主な施策</p> <p>○校園長人権教育研修講座 【内容/講師】「性的マイノリティについての理解」/岡山市教育委員会事務局指導課人権教育室 【実施日/場所】6月17日/岡山ふれあいセンター 【実績】こ・幼・小・中・高等学校の校長 177名 ○人権問題研修講座2 【内容/講師】「クワテーション教育～みんな違ってみんないい！性の多様性～」/株ミライロ 講師・ティレクター 堀川 歩 【実施日/場所】8月3日/岡山ふれあいセンター 【実績】小・中・高等学校の教職員の希望者及び10年経験者研修受講者 13名 ○男女平等教育研修講座 【内容/講師】「性的マイノリティの人権課題と支援の在り方」/宝塚大学 教授 日高 庸 【実施日/場所】10月25日/岡山ふれあいセンター 【実績】幼・小・中・高等学校の男女平等教育担当者177名</p>	担当課 教育研究研修センター
			② 女性の健康問題や妊孕性（くにょうせい）についての啓発及び支援	<p>○妊孕性についての周知 【内容】①成人式で配布する『20歳のパスポート（手帳）』に妊孕性について記載 ②未来のパパ&ママを育てる出前講座（県事業）への協力 【実績】岡山市内6校実施 ○不妊に悩む方への特定治療支援事業の実施 【内容】特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）を受けられた法律上の夫婦に対し、経済的な負担の軽減を図るため、要した費用の一部を助成する。 【実績】申請件数 931件</p>	健康づくり課
			③ 学校における性に関する指導の充実	<p>○いのちを育む授業（再掲） 【内容】中学3年生を対象に、いのちの重みを感じ、自分自身や周囲の人を大切にすることを目的に、外部指導者による性やいのちにかかわる講演や、乳児とのふれあい体験などを実施する。 【対象/実績】中学校3年生/実施校9校、延べ5,563人(生徒)、親子ボランティア（乳児541人）</p>	健康づくり課 課 保健体育課
				<p>○性に関する指導状況調査 【内容】体育、特別活動、総合的な学習の時間、道徳、その他教科における性教育実施時間数および指導内容を調査 【対象/時期】全小中学校/29年3月 【平均指導時間/年間】小学校11.1時間 中学校10.1時間 ○研修会等で指導 【内容】性に関する指導について、指導上の注意事項を説明。 【対象】教職員 ○児童・生徒を対象とした性に関する相談の実施 【個別相談平均実施回数】小学校1.8回 中学校6.5回</p>	保健体育課

<p>基本目標 I 性別にかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され安心して暮らしている現実</p>	<p>重点目標 3 性と生殖の健康と権利の確保及び生涯を通じた健康支援</p>	<p>施策の方向性 (1)性と生殖の健康と権利に関する理解の促進 (2)生涯を通じた健康づくりに対する支援</p>	<p>具体的施策 ③ 学校における性に関する指導の充実 ④ 性に関する学習機会の充実</p>	<p>平成28年度に実施した主な施策 ○エイズ・性感染症・性教育出前講座 【内容】学校や地域等幅広い対象にエイズ・性感染症についての正しい知識の普及啓発を行い、性について見つめなおす機会を充実する。 【実績】77回 14,989人(内訳)小学校19回、中学校28回、高等学校15回、専門学校5回、大学4回、特別支援学校6回 ○エイズ・性感染症・性教育出前講座(再掲) 【内容】学校や地域等幅広い対象にエイズ・性感染症についての正しい知識の普及啓発を行い、性について見つめなおす機会を充実する。 【実績】77回 14,989人(内訳)小学校19回、中学校28回、高等学校15回、専門学校5回、大学4回、特別支援学校6回 ○公民館主催講座の開催 【内容】性の多様性について理解を深める講座を実施 【実績】3公民館 3講座実施。延べ66人参加。 ○思春期電話相談 【内容】思春期特有の健康問題に関する相談にに応じて、適切な保健指導を行うことにより、健康の保持増進と性意識の健全育成を図る。 【実績】405件(男性392件 女性13件) ○公民館・地区組織と連携した継続的・体験型の健康教室やウォーキング大会等 【内容】生活習慣の改善・生活習慣病の予防・健康の増進(運動を含む) 【実績】①健康づくり教室 各公民館・保健センター等 265回、9,434人 ②ウォーキング大会、健康増進イベント等 151回 19,957人 ○男性のための料理講習会 【内容】望ましい食習慣や知識の普及、生活習慣の改善、健康な地域づくりをめざし、地域の男性を対象とした料理講習会 【実績】各地区公民館等 86地区、延べ1,821人</p>	<p>担当課 保健課・保健体育課 保健課・保健体育課 公民館 健康づくり課 健康づくり課 健康づくり課</p>
--	---	--	---	---	--

基本目標	I 性別にかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され、安心して暮らせる明るいまの現
重点目標	3 性と生殖の健康と権利の確保及び生涯を通じた健康支援
施策の方向性	(2)生涯を通じた健康づくりに対する支援
具体的施策	<p>③ 食育の推進</p> <p>○食に関する指導状況調査 【内容】食に関する指導の全体計画を踏まえて教職員が共通理解して取り組めるよう指導体制の充実を目指す。 【対象】岡山市立小中学校の教職員 【実績】食に関する指導が学校全体で計画的に基づいた食育の実践・定着を図った。 ○スクールランチセミナー 【内容】各学校の特色を生かして、保護者・地域等と連携した食育活動の定着を図る。 【対象】学校栄養職員・栄養教諭が中心になり、「早寝 早起き 朝ごはん」をテーマに、長期休業中に中学校区の公共施設や各学校施設を使用して、保護者を交え調理実習と食指導を実施した。 【実績】児童生徒とその保護者 参加者数 1,167人 ○家庭・地域との連絡を図る活動 【内容】学校給食を活用して、家庭・地域との交流を図る活動として親子給食や地域の方等を招いての招待給食、保護者や就学前の子どもへの試食会など、給食への理解を深める取組を実施した。 【対象】保護者、就学前の子ども、地域住民、生産者等 【実績】127校/127校、299回、延べ参加者数 7,113人 ○スーパー食育スクール事業における成果の普及事業 【内容】各学校での食育の一層の充実を図るため、スーパー食育スクール事業で得られた成果を基に、身体測定機器を用いた測定値や実態把握(データ)等の客観的な数値を示すことにより、成長期にある児童生徒や保護者等に自ら生活を見直す機会を与え、食への興味関心を喚起し、よりよい食生活・生活習慣・健康意識を向上させた。 【対象】実態把握(データ)や身体測定値の客観的な数値をもとに、食に関する指導を行ったと答えた学校の割合(%) 85.8%</p> <p>○公民館主催講座の開催 【内容】食習慣や食に関する知識を学ぶ講座を実施 【実績】18公民館 26講座実施。延べ2327人参加。</p>
健康診断(健康) 受診の推進	<p>④ 健康診断(健康) 受診の推進</p> <p>○乳がん・子宮がん検診の無料クーポン券の交付 【内容】クーポン券の配付・個別勧奨により継続的な受診行動の定着化を図ることで、がん死亡のリスク軽減を図る。 【実績】対象 子宮がん：20歳女性 乳がん：40歳女性 子宮がん：配付数 3,639人 受診者数 372人 乳がん：配付数 5,479人 受診者数 1,804人</p>
健康づくりの推進	<p>⑤ 「こころの健康づくり」の推進</p> <p>○こころの相談電話(再掲) 【内容】こころの悩みや精神症状への対応について、本人や家族などからの相談を受け、月～金(祝日・年末年始を除く) 9:00～12:00/13:00～16:00 【実績】 対応件数 2,671件</p> <p>○こころの健康相談 【内容】こころの健康に関する相談体制を充実するため専門医が直接相談にあたる。 【実績】実施回数 28回 相談件数 45件</p>
担当課	<p>保健体育課</p> <p>公民館</p> <p>健康づくり課</p> <p>こころの健康センター</p> <p>健康づくり課</p>
平成28年度に実施した主な施策	

<p>基本目標 I 性別にかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され安心して暮らせる明るいまちの実現</p>	<p>重点目標 3 性と生殖の健康と権利の確保及び生涯を通じた健康支援</p>	<p>施策の方向性 (3)健康をおびやかす問題についての対策の推進</p>	<p>具体的施策 ① HIV/AIDS や性感染症に関する教育の推進と予防のための啓発</p>	<p>平成28年度に実施した主な施策 O エイズ・性感染症・性教育出前講座(再掲) 【内容】 学校や地域等幅広い対象にエイズ・性感染症についての正しい知識の普及啓発を行い、性について見つめなおす機会を充実する。 【実績】 77回 14,989人(内訳)小学校19回、中学校28回、高等学校15回、専門学校5回、大学4回、特別支援学校6回 O 「世界エイズデーin岡山」の開催 【内容】 一般市民にエイズや性感染症について正しい理解を促し、予防する知識の普及を図る。 大学祭のイベントでエイズに関するクイズ、エイズキルトパネル展示、その他役所ロビーにてパネル展を開催 【実施日/場所/内容】 10月15日～16日/中国学園大学、10月22日～23日/山陽学園大学、10月22日/就妻大学・就妻短期大学、 大学祭のイベントでエイズに関するクイズ、エイズキルト展示、パネル展を開催。12月1日～2日/市役所ロビーにてパ ネル展を開催。 【対象/参加人数】 一般市民/約508人 O エイズ・性感染症ホットライン・相談事業の実施 【内容】 性行為によって感染する病気について電話相談及び面談相談を行う。 【対象/実績】 一般市民/電話・窓口での相談1,580件(男性1,075件、女性505件、内ホットライン649件)、検査相談件数398件</p>	<p>担当課 保健課・保健 体育課 保健課 保健管理課 保健体育課</p>
			<p>② 薬物乱用防止教育の充実</p>	<p>O 薬物乱用防止普及啓発事業 【内容】 「薬と健康の週間」事業の一環として、覚醒剤等薬物乱用防止の普及啓発を目的とし、パネル展示、DVD上映、おくすりクイズ、啓発資材の配布等を行う。 【実施日/場所/対象者】 平成28年10月22日/岡山ふれあいセンター/一般市民 O 薬物乱用防止キャンペーン 【内容】 市民に対し、薬物乱用の怖さ、違法薬物使用の恐ろしさの周知徹底を図り、健康と安全の大切さを知ってもらうことを目的とし、啓発資材の配布等を行う。 【実施日/場所/対象者】 平成28年10月16日/岡山駅東口駅前広場/一般市民 O 新成人への薬物乱用防止普及啓発 【内容】 新成人を対象に送付される「20歳のパスポート」に、危険ドラッグに関する記事を掲載し、若年層への周知を図る。</p>	
			<p>O 薬物乱用防止研修の情報提供 【内容】 研修会等で薬物乱用防止教育の実態調査の結果報告や各校での教育推進を保健体育課より依頼 【対象】 養護教諭・保健主事 【実績】 薬物乱用防止教室実施率：小学校76.7% 中学校100%</p>		

基本目標	重点目標	施策の方向性	具体的施策	平成28年度に実施した主な施策	担当課
<p>Ⅱ 性別にかかわらず、多様な意見が生かされ互いの生き方を認め合えるまじの実現</p>	<p>4 固定的な性別役割分担の解消</p>	<p>(1)男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し</p> <p>(2)女性の参画の少ない分野における対策の推進</p>	<p>① 地域・家庭・職場における固定的な性別役割分担意識の是正のための啓発</p>	<p>平成28年度に実施した主な施策</p> <p>○「さんかく岡山」市民協働事業 【内容/実施日/場所/参加者数】①講演会「ジェンダーの視点で考える〜どうする若いの現実〜」/6月12日/さんかく岡山/86人 ②講演会「変わるお墓〜ジェンダーと多様化する葬送儀礼〜」/7月2日/さんかく岡山/71人 ○「さんかく岡山」主催事業 【内容/実施日/場所/参加者数】①さんかくマルシェ「男性家事講座〜掃除編〜」「ベビーヨガ〜赤ちゃんと一緒にリラックスしよう〜」「歴史講座〜古代岩盤を彩った女性たち〜」「おとなの性教育」「さんかく寄席〜男と女、人生を考える落語の会」「ジェンダー川柳一日教室」「ニードルフェルトでブローチをつくろう!」/4月〜3月/さんかく岡山/延べ288人 ②コドモさんかくゼミ/7月〜2月(全15回)/さんかく岡山/延べ210人 ○「さんかく岡山」さんかくシアター 【内容】学習ビデオ・映画の上映と意見交換 【場所/回数/対象/参加者数】さんかく岡山/12回/延べ803人 ○事業者への出前講座の実施(再掲)</p> <p>○男女共同参画社会の実現をめざす情報誌「DUO」の配布 【内容】市民に男女共同参画を身近に感じ、理解を深めてもらうため、公募した市民の編集委員が中心となって取材や編集を行い、作成した情報誌「DUO」を関係「市民の広場おかやま」にはさみこみ全世帯配布する。 【実績】284,600部作成</p> <p>○公民館主催講座の開催 【内容】固定的な性別分担の見直しをテーマとする講座を実施 【実績】13公民館 15講座実施。延べ799人参加。</p> <p>○「さんかく条例」に基づく苦情処理 【内容】市が実施する施策であって男女共同参画社会の形成に影響を及ぼすと認められる施策についてひ苦情申出。 【実績】0件</p> <p>○さんかく岡山」市民協働事業 【内容/実施日/場所/参加者数】①講演とワークショップ「豪雨災害から男女に命をまもろう〜暗闇の避難体験〜」/6月25日/さんかく岡山/36人</p> <p>○防災やまちづくりの分野などにおける女性の参画の拡大</p>	<p>女性が輝くまちづくり推進課(さんかく岡山)</p> <p>女性が輝くまちづくり推進課</p> <p>公民館</p> <p>女性が輝くまちづくり推進課</p> <p>女性が輝くまちづくり推進課(さんかく岡山)</p> <p>危機管理室</p>

<p>基本目標 Ⅱ 性別にかかわらず、多様な意見が生まれ互いの生き方を認め合えるまじの実現</p>	<p>重点目標 4 固定的な性別役割分担の解消</p>	<p>施策の方向性 (2)女性の参画の少ない分野における対策の推進</p>	<p>具体的施策 ① 防災やまちづくりの分野などにおける女性の参画の拡大 ② ロールモデルの情報の提供 ③ 子どもの頃から理工系分野への興味の拡大</p>	<p>平成28年度に実施した主な施策 ○地域防犯ボランティア支援事業【内容／場所／対象／実施回数】地域防犯ボランティア団体および防犯ボランティアに対する各種防犯指導及び講座の実施／市内／地域防犯ボランティア団体及びその構成員／防犯ボランティア講座31回・現地指導63回 ○さんかく岡山館内におけるパネル展示等 ○「さんかく岡山」主催事業（再掲）【内容／実施日／場所／参加者数】コドモさんかくゼミ（もっともって理科が好きになる実験教室）／8月～9月（全4回）／就実大学／63人 ○公民館主催講座の開催【内容】小学生を対象に理工学分野への興味や関心を高めることにつながる講座を実施。【実績】6公民館 7講座実施。延べ1789人参加。 ○市職員研修（新規採用職員研修）においてパンフレット等を作成する際には、広報ガイドラインを活用し、男女共同参画の視点に立った「表現」に努めるよう促した。 ○広報紙の作成にあたり、人権尊重の視点にたった「表現」のための手引に基づき男女共同参画の視点に立った広報紙の作成に努めた。</p>	<p>担当課 生活安全課 女性が輝くまちづくり推進課(さんかく岡山) 女性が輝くまちづくり推進課(さんかく岡山) 公民館 女性が輝くまちづくり推進課 広報広聴課</p>
---	---------------------------------	---	---	---	---

<p>基本目標 Ⅱ 性別にかかわらず、多様な意見が生かされ互いの生き方を認め合えるまちの実現</p>	<p>重点目標 4 固定的な性別役割分担の解消</p>	<p>施策の方向性 (3)男女共同参画の視座に立った広報・情報提供の促進</p>	<p>具体的施策 ② 多様な媒体を通じた広報・啓発活動の推進</p>	<p>平成28年度に実施した主な施策</p> <p>〇市広報紙「市民のひろば おかやま」への掲載 【内容】毎月発行、全世帯配布。 【記事】《催し・お知らせ・募集など》①5月号「市民の日関連事業 さんかくウイーク2016」(1/8頁)②6月号「さんかくウイーク2016」(1頁)③9月号「ハッピーママ力向上講座」(1/8頁)④10月号「シンポジウム「次代を生き抜く企業戦略～女性活躍推進と働き方改革～」」(1/3頁)⑤10月号「第4次さんかくプランへの意見募集・さんかくウイーク2017実行委員募集・楽しく学ぶハッピーママ力向上講座・子育て女性等の就職面接会」(1/2頁)⑥11月号「ハッピーママ力向上講座」(1/8頁)⑦1月号「さんかくウイーク2017」広報用イラスト募集・パブリシティ講座」(1/4頁)⑧「パブリシティ講座」(1/8頁) 《施設ガイド》「さんかく岡山」のイベント・募集記事の掲載(毎月・1/8頁) 〇市政テレビ「情報かわらばん」「いきいきおかやま」(CATVオンビジョン)の放送 【内容】市政の動向・行事・課題などを、文字放送形式(文字とナレーション/週替わりの5分番組を毎日3回放送)とアフターサとの対話形式(半月替わりの10分番組を毎日3回放送)で放送。 【テーマ/放送日】《文字放送形式》①さんかくウイーク2016/5月23日～27日②シンポジウム「次代を生き抜く企業戦略～女性活躍推進と働き方改革～」/9月26日～30日③「さんかくウイーク2017」広報用イラスト募集/1月30日～2月3日 《対話形式》さんかくウイーク2016/6月1日～15日 〇市政ラジオ「オカヤマシティインフォメーションスクエア」(レディオmomo)の放送 【内容】パーソナリティと出演者との対話形式で放送(月～金曜・15分番組) 【テーマ/放送日】①さんかくウイーク2016/6月3日②シンポジウム「次代を生き抜く企業戦略」/10月3日③「さんかくウイーク2017」広報用イラスト募集/1月18日④パブリシティ講座/2月3日 〇市政ラジオ「くらしと市政」(RSK)の放送 【内容】パーソナリティによる原稿読み上げ形式(毎週金曜11時22分前後～3分程度) 【テーマ/放送日】①さんかくウイーク2016/5月27日②シンポジウム「次代を生き抜く企業戦略～女性活躍推進と働き方改革～」/9月30日③「さんかくウイーク2017」広報用イラスト募集/2月3日</p> <p>〇男女共同参画社会の実現をめざす情報誌「DUO」の配布(再掲) 【内容】市民に男女共同参画を身近に感じ、理解を深めてもらうため、公募した市民の編集委員が中心となって取材や編集を行い、作成した情報誌「DUO」を関係「市民の広場おかやま」にはさみこみ全世帯配布する。 【実績】284,600部作成 〇新聞紙面への掲載 【内容】「女性活躍シンポジウム」及び「市内企業に勤める女性による座談会」の内容を掲載。 【記事】山陽新聞朝刊2回 〇市内企業紹介事業 【内容】企業の女性活躍についての取り組みや仕事と生活の調和の取組み等についてのパンフレットを作成。市内企業、大学・専門学校、公共施設等へ配布。 【記事】市内企業5社 【実績】2,900部作成 〇さんかくウイーク実行委員会事業 【内容】さんかくウイークのCMを「岡山駅南地下道デジタルサイネージ」等で上映</p> <p>〇「第3次さんかくプラン」の数値目標及び成果指標に係る現状値調査の実施 【内容】「第3次さんかくプラン」行政評価を実施するために各種サンプリング調査を実施。(平成28年度の現状値を把握) 【時期/対象】7～9月/①一般市民1,000人 ②外国人400人 ③518事業者 ④3歳児検診1,027人 【回収率】①34.5% ②19.0% ③48.6% ④59.0%</p>	<p>担当課 広報広聴課・女性か輝くまちづくり推進課</p>
<p>基本目標 Ⅱ 性別にかかわらず、多様な意見が生かされ互いの生き方を認め合えるまちの実現</p>	<p>重点目標 4 固定的な性別役割分担の解消</p>	<p>施策の方向性 (3)男女共同参画の視座に立った広報・情報提供の促進</p>	<p>具体的施策 ③ 市民意識・実態調査の定期的な実施</p>	<p>平成28年度に実施した主な施策</p> <p>〇男女共同参画社会の実現をめざす情報誌「DUO」の配布(再掲) 【内容】市民に男女共同参画を身近に感じ、理解を深めてもらうため、公募した市民の編集委員が中心となって取材や編集を行い、作成した情報誌「DUO」を関係「市民の広場おかやま」にはさみこみ全世帯配布する。 【実績】284,600部作成 〇新聞紙面への掲載 【内容】「女性活躍シンポジウム」及び「市内企業に勤める女性による座談会」の内容を掲載。 【記事】山陽新聞朝刊2回 〇市内企業紹介事業 【内容】企業の女性活躍についての取り組みや仕事と生活の調和の取組み等についてのパンフレットを作成。市内企業、大学・専門学校、公共施設等へ配布。 【記事】市内企業5社 【実績】2,900部作成 〇さんかくウイーク実行委員会事業 【内容】さんかくウイークのCMを「岡山駅南地下道デジタルサイネージ」等で上映</p> <p>〇「第3次さんかくプラン」の数値目標及び成果指標に係る現状値調査の実施 【内容】「第3次さんかくプラン」行政評価を実施するために各種サンプリング調査を実施。(平成28年度の現状値を把握) 【時期/対象】7～9月/①一般市民1,000人 ②外国人400人 ③518事業者 ④3歳児検診1,027人 【回収率】①34.5% ②19.0% ③48.6% ④59.0%</p>	<p>担当課 女性か輝くまちづくり推進課</p>

基本目標	重点目標	施策の方向性	具体的施策	平成28年度に実施した主な施策	担当課
Ⅱ 性別にかかわらず、多様な意見が生まれ互いの生き方を認め合えるまじの実現	4 固定的な性別役割分担の解消	(3)男女共同参画の視座に立った広報・情報提供の促進	④ 男女共同参画社会の形成に資する統計情報の収集・整備・提供	○「第3次さんかくプラン」行政評価(冊子)の発行 ○「第4次さんかくプラン」冊子、概要版の発行	国際課
5 国際的な取組についての理解及び協調、連携	5 国際的な取組についての理解及び協調、連携	(1)男女共同参画に関する世界の取組についての理解と国際協力・交流の促進	① 世界の動きや国際的な取組等に関する情報提供及び啓発	○国際交流ふれあい講演会の開催 【内容】友好交流サロンにおいて、外国人市民や海外での貴重な体験を持つ日本人を講師とした、市民の国際理解を深めるための講演会の開催(計4回開催 延べ88名参加)。 ○異文化体験交流会 【内容】外国の遊びなどの異文化に触れることで、互いを尊重する多文化共生社会の推進を図る。(計2回開催、延べ24名参加) ○日本文化体験交流会 日本文化に触れながら日本人と外国人が交流し、多文化共生社会の推進を図る。(計3回開催、42名参加) ○国際理解出前講座 【内容】次世代の国際交流の担い手となる子どもたちに対して、本市の国際友好交流都市・地域をはじめとする様々な文化を紹介するため、小学校に出向いて講座を開催(9校、724人受講)。	国際課
6 市と市民等とのパートナーシップによる協働	6 市と市民等とのパートナーシップによる協働	(2)岡山市に暮らす外国人の地域社会への参画促進	① 外国人のための相談、情報提供の充実	○外国人市民向け相談窓口 【内容】国際課窓口および友好交流サロンにおいて、本市在住の外国人市民から寄せられる行政手続きや生活相談について、国際課の言語担当者(英語、中国語、ハンガール)が通訳として対応(318件)。 ○多言語生活情報紙「あくら」の作成 【内容】7ヶ国語で身近な話題や行政情報を載せた情報紙の発行/発行年4回 ○外国語パンフレットの作成 【内容】他課からの依頼に応じて国際課の言語担当者(英語、中国語、ハンガール)等が翻訳を行う。	国際課
			② 国際理解・交流活動の推進	○友好交流サロンの運営 岡山市国際交流協議会との協働で、外国人市民向けの生活情報を提供、地域の国際化のための様々な事業の開催、外国人市民と日本人市民の交流の場の提供。	国際課
			③ 外国人の意見が反映される市政運営	○外国人市民会議の開催 【内容】地域社会の構成員である外国人市民の生活上の諸問題及び多文化共生社会の実現に関する必要事項について調査審議するための会議の開催(1回開催、市長に提言書提出)。	国際課
		(1)市民協働による男女共同参画の一層の推進	① 審議会や実行委員会への市民の参画の推進	○男女共同参画専門委員会における公募委員 【内容】男女共同参画社会の形成の促進に関して意見を聴く専門委員会委員10人の内公募委員3人。任期：2年 【実績】10人中3人(H29.4.1現在) ○「男女共同参画推進週間(さんかくウィーク)」実行委員の募集 【内容】男女共同参画社会の形成の促進を図るため、「男女共同参画推進週間(さんかくウィーク)」において各種行事の企画及び運営を行う実行委員を募集する。 【実績】24人(男性12人、女性12人)	国際課

基本目標	重点目標	施策の方向性	具体的施策	平成28年度に実施した主な施策	担当課
Ⅱ 性別にかかわらず、多様な意見が生かされ互いの生き方を認め合えるまじの実現	6 市と市民等とのパートナーシップによる協働	(1)市民協働による男女共同参画の層の推進 (2)地域活動への参画の促進	① 審議会や実行委員会への市民の参画の推進 ② 男女共同参画推進週間(さんかくウィーク)の参画の促進 ③ 多様な団体等の連携による広報・啓発活動の推進 ④ 地域活動への参加促進のための学習機会等の充実と支援	<p>平成28年度に実施した主な施策</p> <p>○「新成人の集い」実行委員の募集 【内容】新成人該当者による実行委員会を組織し、新成人の手で「新成人の集い」の企画・運営を行う。(広報は「市民のひろば」や大学等へ出向き学生への呼びかけ等)</p> <p>○男女共同参画推進週間「さんかくウィーク」(6月21日～27日) 【内容】「さんかく条例」の規定に基づき、市民及び事業者と協働して全的に各種行事等を実施。 【実績】参加者数延べ4,782人 (プレウィーク6月14日～6月20日、フォローウィーク6月28日～7月4日実施分を含む)</p> <p>○「男女共同参画推進週間(さんかくウィーク)」での公民館行事の開催 【内容】男女共同参画をテーマとする講座を全館で開催 【実績】37公民館 37講座実施。1,558人参加。</p> <p>○市広報紙・市政テレビ・市政ラジオ等による広報(再掲) ○オレンジリボンキャンペーン実行委員会との連携による広報、啓発 ○「男女共同参画推進週間(さんかくウィーク2016)」でのさんかく岡山登録団体との連携 【実績】21団体</p> <p>○「さんかく岡山」市民協働事業 【内容/実施日/場所/参加者数】①「つなごろうプロジェクト」/6月8日/さんかく岡山/17人 ②「つなごろうプロジェクト」/8月4日/さんかく岡山/20人③「つなごろうプロジェクト～バイタルダンス～」/9月14日/さんかく岡山/14人④「つなごろうプロジェクト～ダンス～」/11月3日/さんかく岡山/19人⑤「つなごろうプロジェクト～おしゃべり会～」/11月11日/11月25日/さんかく岡山/71人</p> <p>○子ども会等の団体への支援 【内容】 ①地域少年団活動を支援するため補助金を交付/子ども会ほかボーイ・ガールスカウト等12団体 ②子ども会育成役員・指導者の研修会の開催/12回 ③子どものリーダー養成のための研修会の開催(各1回)/インリーダー研修会/ジュニアリーダー研修会</p> <p>○学校支援ボランティア事業 【内容】地域の人材や保護者が趣味や特技を生かし、学校教育を支援するために予め登録し、ボランティアとして活動する。 【実績】一般登録者 5,426人 (男性1,946人・女性3,480人) (H29.3末)</p>	<p>地域子育て支援課</p> <p>女性が輝くまちづくり推進課</p> <p>公民館</p> <p>女性が輝くまちづくり推進課</p> <p>女性が輝くまちづくり推進課(さんかく岡山)</p> <p>地域子育て支援課</p> <p>生涯学習課</p>

<p>基本目標 Ⅱ 性別にかかわらず、多様な意見が生かされ互いの生き方を認め合えるまちの実現</p>	<p>重点目標 6 市と市民等とのパートナーシップによる協働</p>	<p>施策の方向性 (2)地域活動への参画の促進</p>	<p>具体的施策 ① 地域活動への参加促進のための学習機会等の充実と支援</p>	<p>平成28年度に実施した主な施策</p> <p>公民館 公民館主催講座の開催 【内容】地域ボランティアを育成するための講座を実施 【実績】12公民館 18講座実施。延べ2,656人参加。</p>	<p>担当課 公民館</p>
<p>基本目標 Ⅲ 性別にかかわらず、誰もが能力を発揮し活躍できる活力あるまちの実現(女性活躍推進計画)</p>	<p>重点目標 7 仕事と生活の調和の推進</p>	<p>施策の方向性 (3)男女共同参画社会推進センター「さんかく岡山」の機能の充実 (1)長時間労働の見直しと多様な働き方の推進</p>	<p>② 持続可能な開発のための教育(ESD)の推進 【内容】 ① 学校や公民館などにおける持続可能な社会づくりに対する教育・広報・啓発活動 ② ESDに関する学校や団体のネットワークづくり/260団体 ③ 持続可能な社会づくりのための教育を行っている学校や団体等に助成金を交付/36団体、ユネスコスクール51校 ④ メールマガジンによる情報交換/登録者数 574名 ⑤ フェイスブックでのESD情報発信/いいね数1,274件 ⑥ ESDカフェを開催/年間11回開催、延べ227名参加 ⑦ 「おかやまESDウィーク」として事業の取りまとめと周知広報/20団体30事業参加(公民館の事業を除く) ⑧ ESD岡山アワードを実施し、世界の優良事例を顕彰/グローバル賞2件、岡山地域賞2件 ⑨ 岡山ESDプロジェクトのユネスコ/日本ESD賞受賞を記念し、岡山ESDフォーラム2017を開催/約400名参加</p>	<p>ESD推進課</p> <p>指導課</p> <p>女性活躍推進課(さんかく岡山)</p> <p>女性活躍推進課</p>	

<p>基本目標 Ⅲ 性別にかかわらず、誰もが能力を發揮し活躍できる活力あるまちの実現（女性活躍推進計画）</p>	<p>重点目標 7 仕事と生活の調和の推進</p>	<p>施策の方向性 (1)長時間労働の見直しと多様な働き方の推進</p>	<p>具体的施策 ② 企業等における働き方改革の促進</p>	<p>平成28年度に実施した主な施策 ○男女共同参画推進事業所の認証 【内容】職場における男女共同参画を推進している事業所を認証する。 【実績】19事業所（平成29年4月1日現在） ○事業者表彰 【内容】雇用の分野において男女共同参画社会の形成の促進に関する取組を積極的に行う事業者を「さんかくウイーク」記念イベントにおいて表彰する。 【実績】1事業者 ○市内企業紹介事業（再掲） 【内容】企業の女性活躍についての取組みや仕事と生活の調和の取組み等についてのパンフレットを作成。市内企業、大学・専門学校、公共施設等へ配布。 【記事】市内企業5社 【実績】2,900部作成 ○女性活躍シンポジウムの実施（再掲） 【内容】市民・市内企業における女性活躍の気運の醸成を図るため、「企業における女性活躍の重要性」について、「企業での女性の活躍事例、女性活躍は企業の経営面からのメリットとなること等」をテーマとするシンポジウムを開催。 【実績】来場者325人 ○市内企業に勤める女性による座談会の実施 【内容】市民・市内企業における女性活躍の気運の醸成を図るため、市内企業に勤める女性の「仕事に対する思い、家庭生活との両立に関する工夫、悩みなど、等身大の姿」を話し合う座談会を開催。 ○女性活躍プログラムの開催 【内容】市内企業で働く女性社員のキャリア形成を支援するため、研修プログラムを実施。 【対象】岡山市内の事業所に勤務している女性社員及びその上司 【実績】受講者 女性社員26人、上司19人</p> <p>人事課 人事課（人材育成室）</p> <p>女性が輝くまちづくり推進課</p>
<p>③ 市職員の働き方改革</p>	<p>④ 女性活躍推進法等関係法令や制度の周知</p>	<p>① 保育等サービスの充実</p>	<p>○市職員の年次休暇取得の促進 【内容】市職員が年次休暇を取得しやすい職場環境の整備に努めた。 【実績】年次休暇取得率 55.2%（平成28年） ○職場管理者支援研修 【内容】イクボス、ワークライフバランス、男性の育休の促進など 【受講者】各所属（課相当）の所属長及び出先機関の長（244人） ○各種講座等において、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画作成案内パンフレットを配布</p> <p>女性が輝くまちづくり推進課</p> <p>こども園推進課</p>	
<p>① 保育等サービスの充実</p>	<p>○保育所の施設整備に対する補助 【内容】保育所の施設整備を実施する事業者に対して補助金を交付し、保育の受け皿拡大を図る。 【実績】4園に対し、補助金を交付。平成29年4月1日に3園開園、1園増築により、合計利用定員が339人増加した。 ○小規模保育事業所に対する賃借料の補助 【内容】賃借物件により小規模保育事業を実施する事業者に対して補助金を交付し、小規模保育事業所の設置の促進を図る。 【実績】5事業所に対し補助金を交付。</p>			

<p>基本目標 Ⅲ 性別にかかわらず、誰もが能力を發揮し活躍できる活力あるまちの実現（女性活躍推進計画）</p>	<p>重点目標 7 仕事と生活の調和の推進</p>	<p>施策の方向性 (2)仕事と妊娠・出産・子育てを両立するための支援策の充実</p>	<p>具体的施策 ① 保育等サービスの充実 ○保育所等の待機児童の解消 【内容】保育所等の定員増、定員の弾力化による受入児童数の拡大。 【定員】14,593人（平成29年3月）（対前年比）346人増 ○地域子ども・子育て支援事業の推進 【内容】①延長保育実施園の拡大 ②一般型一時預かり事業の制度維持 【実施園数】（平成29年3月現在／対前年比）①97園／3園増 ②53園／10園減</p> <p>② 放課後児童対策の充実 ○放課後児童健全育成事業 【内容】仕事等で保護者が風間家庭にいない小学校の児童に、適切な遊びと生活の場を与え、健全育成を図る。 【クラブ数】（平成28年度末）90クラブ</p> <p>③ 地域の子育て支援体制の充実 ○のびのび親子広場 【内容】市立幼稚園・認定こども園の施設や機能を活用し、子育て支援を実施する。①未就園児の保育活動 ②園庭・園舎の開放 ③子育て相談 ④その他 実施園の行事、子育てサークルとの連携、子育て情報の提供などを行う。</p> <p>○地域子育て支援拠点 【内容】子育て親子の交流の場の提供や、育児相談、育児講座、育児相談、その他各施設の特徴を活かした取り組みで子育てを支援する。 【設置数】公立保育園・認定こども園3か所、私立保育園・認定こども園18か所、児童館6か所 ○児童館 【内容】児童福祉法に基づく児童厚生施設として児童に健全な遊びを与え、健康の増進と豊かな情操の育成を図る。 【設置数】直営9館、指定管理者へ委託14館（社会福祉協議会9館、ふれあい公社5館） ○子育て広場（12カ所）の開設 【内容】子育てに関する学習・交流・ふれあいの場として設置し、子育ての悩みの解消や子育て仲間づくりを図る。 ○ファミリーサポート事業 【内容】育児の相互援助活動による、働く人の仕事と家庭の両立、安心して働くことができる環境づくりを図る。 ○シルバーク世代産前産後応援事業 【内容】家事・育児援助を必要とする産前・産後の世帯を対象とした子育て支援事業で、60歳以上のシルバーク世代の支援者を派遣し、家事や育児を支援する。</p> <p>④ 子育てに関する相談支援体制の充実 ○おかやま産前産後相談ステーション 【内容】妊娠期から産後1年未満の産婦と乳児、その家族を対象とした相談窓口。助産師などの専門職が親子手帳の交付や妊娠・出産・育児の相談に応じる。 【実績】平成28年9月～平成29年3月まで 来所者数 1736人 妊娠届 995件</p>	<p>担当課 保育・幼児教育課</p> <p>地域子育て支援課</p> <p>保育・幼児教育課</p> <p>地域子育て支援課</p> <p>健康づくり課</p> <p>こども福祉課</p> <p>女性が輝くまちづくり推進課</p>
--	-------------------------------	---	---	--

基本目標	重点目標	施策の方向性	具体的施策	平成28年度に実施した主な施策	担当課
Ⅲ 性別にかかわらず、誰もが能力を發揮し活躍できる活力あるまちの実現（女性活躍推進計画）	7 仕事と生活の調和の推進	(4)子育てや介護など家庭生活への男性の参画促進	<p>① 男性の家事や子育てへの参加の支援・促進</p> <p>② 男性の介護への参加の支援</p> <p>③ 男性のための相談窓口の整備</p>	<p>平成28年度に実施した主な施策</p> <p>○子育てパパ・フレババ応援事業 【内容】おおよね3歳までの子どもを持つ男性を対象として、男性の育児・家事参加に関する意識の高揚を図るため、育児や家事に関する知識や具体的な技術の習得できる研修を実施する。</p> <p>○公民館主催講座の開催 【内容】男性の家事や育児参加を促すことにつながる講座を実施 【実績】9公民館 10講座実施。延べ1,157人参加。</p> <p>○さんかくカレッジ（基礎コース）（再掲） 【内容】男女共同参画社会の実現のために地域・家庭・職場・社会で活躍できる人材を育成。 【実績】公民館（藤田・南・上南）さんかく岡山、各4講座、受講生延べ487人</p> <p>○市職員の介護休暇取得の促進 【内容】市職員が仕事と介護を両立できる職場環境の整備に努めた。 【実績】短期介護休暇取得人数 21人（平成28年に取得した男性職員（市長事務部局））</p> <p>○公民館主催講座の開催 【内容】男性の介護に関する講座を実施 【実績】4公民館 4講座実施。83人参加。</p> <p>○相談窓口の周知（岡山県男性相談窓口等との連携）</p> <p>○こころの相談電話（再掲） 【内容】こころの悩みや精神症状への対応について、本人や家族などからの相談を受け。 月～金（祝日・年末年始を除く）9:00～12:00/13:00～16:00 【実績】 対応件数 2,671件 ○依存症相談 【内容】予約制/精神科医及び専門職によるアルコール・薬物・ギャンブル等の依存症に関する相談。 【実績】 延相談者数 247人</p>	<p>地域子育て支援課</p> <p>公民館</p> <p>女性が輝くまちづくり推進課(さんかく岡山)</p> <p>人事課</p> <p>公民館</p> <p>女性が輝くまちづくり推進課</p> <p>こころの健康センター</p>

<p>基本目標 Ⅲ 性別にかかわらず、誰もが能力を發揮し活躍できる活力あるまちの実現（女性活躍推進計画）</p>	<p>重点目標 8 働く場における女性の活躍推進</p>	<p>施策の方向性 (1)女性の希望に応じた働き方や再就職への支援</p>	<p>具体的施策 ① 女性のキャリア形成への支援</p>	<p>平成28年度に実施した主な施策</p> <p>○女性活躍シンポジウムの実施（再掲） 【内容】市民・市内企業における女性活躍の気運の醸成を図るため、「企業における女性活躍の重要性」について、「企業での女性の活躍事例、女性活躍は企業の経営面からのメリットとなること等」をテーマとするシンポジウムを開催。 【実績】来場者325人 ○市内企業に勤める女性による座談会の実施（再掲） 【内容】市民・市内企業における女性活躍の気運の醸成を図るため、市内企業に勤める女性の「仕事に対する思い、家庭生活との両立に関する工夫、悩みなど、等身大の姿」を話し合う座談会を開催。 ○女性活躍プログラムの開催（再掲） 【内容】市内企業で働く女性社員のキャリア形成を支援するため、研修プログラムを実施。 【対象】岡山市内の事業所に勤務している女性社員及びその上司 【実績】受講者 女性社員26人、上司19人 ○市内企業紹介事業（再掲） 【内容】企業の女性活躍についての取り組みや仕事と生活の調和の取組み等についてのパンフレットを作成。市内企業、大学・専門学校、公共施設等へ配布。 【記事】市内企業5社 【実績】2,900部作成</p> <p>○岡山マサースハローワークとの連携 「さんかく岡山」にてマサースハローワーク出張相談の実施 ○女性の再就職支援事業補助 【内容】再就職への動機づけや再就職に必要なスキル等の向上をめざし、創意工夫のもとに実施する事業を支援する。 【補助事業者】1者（講座の開催） 【実績】11回、受講者 219人</p> <p>○マサースハローワーク出張相談 【内容】就職希望のある育児中の女性に対して、ハローワークと共同で、ふれあいセンター、公民館で個別相談を行う。 （全6回開催） 【実績】7月 岡山ふれあいセンター、8月 南ふれあいセンター、9月 北ふれあいセンター、10月高島公民館、12月 西ふれあいセンター、29年1月 吉備公民館で計6回開催。参加者延べ70人。</p> <p>○女性創業セミナーの開催 【内容】意欲のある女性起業家を育成し、地域経済の活性化を図るために開講するために、財務、マーケティング等の開業の基礎知識を1日で学ぶ。（1回開催） 【対象】市内在住の人、市内で事業を始めた人、開業間もない人 【実績】9月 岡山ふれあいセンター 参加者8人</p>	<p>担当課 女性が輝くまちづくり推進課</p> <p>女性が輝くまちづくり推進課</p> <p>産業振興・雇用推進課</p> <p>産業振興・雇用推進課</p>
--	----------------------------------	---	----------------------------------	--	---

基本目標	重点目標	施策の方向性	具体的施策	平成28年度に実施した主な施策	担当課
<p>Ⅲ 性別にかかわらず、誰もが能力を發揮し活躍できる活力あるまちの実現（女性活躍推進計画）</p>	<p>8 働く場における女性の活躍推進</p>	<p>(2)誰もが能力を發揮できる職場環境づくりの推進</p>	<p>① 企業等における女性活躍促進に向けた啓発</p>	<p>平成28年度に実施した主な施策</p>	<p>女性が輝くまちづくり推進課</p>
			<p>② 企業等の優れた取組の情報発信及び顕彰の実</p>	<p>○女性活躍シンポジウムの実施（再掲） 【内容】市民・市内企業における女性活躍の気運の醸成を図るため、「企業における女性活躍の重要性」について、「企業での女性の活躍事例、女性活躍は企業の経営面からのメリットとなること等」をテーマとするシンポジウムを開催。 【実績】来場者325人 ○市内企業に勤める女性による座談会の実施（再掲） 【内容】市民・市内企業における女性活躍の気運の醸成を図るため、市内企業に勤める女性の「仕事に対する思い、家庭生活との両立に関する工夫、悩みなど、等身大の姿」を話し合う座談会を開催。 ○女性活躍プログラムの開催（再掲） 【内容】市内企業で働く女性社員のキャリア形成を支援するため、研修プログラムを実施。 【対象】岡山市内の事業所に勤務している女性社員及びその上司 【実績】受講者 女性社員26人、上司19人 ○市内企業紹介事業（再掲） 【内容】企業の女性活躍についての取組みや仕事と生活の調和の取組み等についてのパンフレットを作成。市内企業、大学・専門学校、公共施設等へ配布。 【記事】市内企業5社 【実績】2,900部作成</p>	<p>女性が輝くまちづくり推進課</p>
			<p>③ 企業や関係機関、団体等の連携の強化</p>	<p>○女性活躍推進協議会の開催 【内容】女性活躍推進法に基づき協議会。関係機関等のネットワークのもとに地域における女性活躍を推進。 【実績】3回開催 ○関係機関等との意見交換会の開催</p>	<p>女性が輝くまちづくり推進課</p>
	<p>(3)働く場における労働者の均等な機会と待遇の確保</p>		<p>① 男女雇用機会均等法、パートタイム労働者や派遣労働者に関する関係法令の周知</p>	<p>○企業等を対象とした講座等の開催における広報 ○労働局等関係機関と連携した法令等の周知</p>	<p>女性が輝くまちづくり推進課</p>

基本目標	重点目標	施策の方向性	具体的施策	平成28年度に実施した主な施策	担当課
<p>Ⅲ 性別にかかわらず、誰もが能力を發揮し活躍できる活カあるまちの実現（女性活躍推進計画）</p>	<p>8 働く場における女性の活躍推進</p> <p>9 政策・方針の決定過程への男女共同参画の推進</p>	<p>(3)働く場における労働者の均等な機会と待遇の確保</p> <p>(1)行政分野における女性の参画促進</p>	<p>① 男女雇用機会均等法、パートタイム労働者や派遣労働者に関する関係法令の周知</p> <p>② 農林漁業従事者、関係機関・団体等への意識啓発</p> <p>① 市の審議会等における女性委員参画状況の定期的な把握と目標の達成</p>	<p>○公正採用選考者権啓発研修の開催 【内容】公正な採用選考による就職の機会均等の確保及び人権が尊重された働きやすい職場環境づくりを目的に、事業者の公正採用選考者権啓発推進員及び経営者を対象に講演会などを実施した。 【実績】参加者1,480人</p> <p>○「男女共同参画のつどいin岡山」の開催 【内容】JA岡山との共催で「男女共同参画のつどいin岡山」を開催し、農林漁業従事者、地域や関係機関・団体への意識啓発を図る。 【主な事業】「男女共同参画のつどいin岡山」の開催 【対象/開催日/場所】JA岡山関係者/H29年1月18日/JA岡山西大寺支所3階大ホール 【実績】参加者291人</p> <p>○審議会等の設置並びに運営状況の調査の実施 【目的】各課で所管している審議会等の構成状況を把握する。 【対象】各所管課 【調査時期】4月実施 【主体】行政改革推進室、女性が輝くまちづくり推進課 【調査結果】女性比率41.9%（H29.4.1）</p> <p>○協議会等の設置並びに運営状況の調査の実施 【目的】各課で所管している協議会等の構成状況を把握する。 【対象】各所管課 【調査時期】4月実施 【主体】行政改革推進室、女性が輝くまちづくり推進課 【調査結果】女性比率15.7%（H29.4.1）</p> <p>○審議会等における積極的改善措置 【内容】男女共同参画専門委員会において、男女いずれの委員も40%以上となることを満たすことができない審議会の委員選任について審査を行う。 【審査件数】9件</p> <p>○能力・実績主義に基づいた女性職員の管理職への登用 【内容】能力・実績主義により、性別に関わらず職員一人ひとりの能力・実績に応じた登用を行った。 【実績】女性管理職の割合 10.6%（平成29年4月1日）</p> <p>○コミュニケーション研修 【内容】今後の活躍が期待される女性職員が、自分の意見をしっかりと伝えながら相手の話も聴く、すなわち自己主張をしながら相手のことも思いやるコミュニケーションスキルを習得し、仕事の実践力を向上させる。 【受講者】副主査級（在位1年目）の女性職員（43人） ○女性リーダー育成研修（新規） 【内容】組織・職場における女性リーダーに求められる考え方や、スキルを身に付けるとともに、リーダーとしてのキャリア開発に関する疑問や不安を解消し、仕事への意欲・自信を高める。 【受講者】副主査級（在位3年以上）の女性職員（68人） ○女性が輝く！岡山市戦略研修 【内容】女性職員が、政策形成に関する基礎的な知識を学習し、政策立案（事業創造）とプレゼンテーションの実践などを通じて政策形成能力の向上を図りながら、女性の視点で女性が輝く岡山市の政策を検討する。 【受講者】主任級から課長級までの女性職員（8人）</p>	<p>人権推進課</p> <p>農林水産課</p> <p>行政改革推進室・女性が輝くまちづくり推進課</p> <p>女性が輝くまちづくり推進課</p> <p>人事課</p> <p>人事課（人材育成室）</p>

<p>基本目標 Ⅲ 性別にかかわらず、誰もが能力を發揮し活躍できる活力あるまちの実現（女性活躍推進計画）</p>	<p>重点目標 9 政策・方針の決定過程への男女共同参画の推進</p>	<p>施策の方向性 (2) 企業、教育機関、その他の各種機関・団体等における女性の能力發揮のための取組の推進</p>	<p>具体的施策 ① 企業や各種団体等における女性の能力發揮のための積極的取組（ホジティブ・アクション）への働きかけ</p>	<p>平成28年度に実施した主な施策</p> <p>○女性活躍シンポジウムの実施（再掲） 【内容】市民・市内企業における女性活躍の気運の醸成を図るため、「企業における女性活躍の重要性」について、「企業での女性の活躍事例、女性活躍は企業の経営面からのメリットとなること等」をテーマとするシンポジウムを開催。 【実績】来場者325人 ○市内企業に勤める女性による座談会の実施（再掲） 【内容】市民・市内企業における女性活躍の気運の醸成を図るため、市内企業に勤める女性の「仕事に対する思い、家庭生活との両立に関する工夫、悩みなど、等身大の姿」を話し合う座談会を開催。 ○女性活躍プログラムの開催（再掲） 【内容】市内企業で働く女性社員のキャリア形成を支援するため、研修プログラムを実施。 【対象】岡山市内の事業所に勤務している女性社員及びその上司 【実績】受講者 女性社員26人、上司19人 ○男女共同参画推進事業所の認証（再掲） 【内容】職場における男女共同参画を推進している事業所を認証する。 【実績】19事業所（平成29年4月1日現在） ○事業者表彰（再掲） 【内容】雇用の分野において男女共同参画社会の形成の促進に関する取組を積極的に行う事業者を「さんかくウィーク」記念イベントにおいて表彰する。 【実績】1事業者 ○市内企業紹介事業（再掲） 【内容】企業の女性活躍についての取組みや仕事と生活の調和の取組み等についてのパンフレットを作成。市内企業、大学・専門学校、公共施設等へ配布。 【実績】市内企業5社 【実績】2,900部作成</p> <p>○「さんかく岡山」主催事業 【内容／実施日／場所／参加者数】「企業における女性の活躍推進講演会「なぜ女性活用は失敗するのか？」／2月17日／岡山シティコミュニケーション／59人</p> <p>○「第3次さんかくプラン」の数値目標及び成果指標に係る現状調査の実施 【内容】「第3次さんかくプラン」行政評価を実施するために各種サンプリング調査を実施。（平成28年度の現状値を把握） 【時期／対象】7～9月／①一般市民1,000人 ②外国人400人 ③518事業者 ④3歳児検診1,027人 【回収率】①34.5% ②19.0% ③48.6% ④59.0%</p> <p>○岡山市連合町内会男女共同参画専門部会を開催（計4回） ○女性町内会長との懇談会を開催（計2回）</p> <p>○岡山市農業振興ビジョンの策定 【内容】岡山市農業振興ビジョンの重点施策の一つに「担い手の確保・育成」を掲げ、農業経営主とその配偶者や後継者がともに意欲と能力を十分に発揮できるように家族経営協定締結数を数値目標として設定。 【策定年月／計画期間】21年3月／10年間 H30年度目標 140件 【実績】28年度126件</p>	<p>担当課 女性が輝くまちづくり推進課</p> <p>女性が輝くまちづくり推進課(さんかく岡山)</p> <p>女性が輝くまちづくり推進課</p> <p>市民協働企画総務課</p> <p>農林水産課</p>
--	---	--	--	---	--

<p>基本目標 Ⅲ 性別にかかわらず、誰もが能力を發揮し活躍できる活力あるまちの実現（女性活躍推進計画）</p>	<p>重点目標 9 政策・方針の決定過程への男女共同参画の推進</p>	<p>施策の方向性 (3) 農林水産業における政策・方針決定過程への女性の参画の拡大</p>	<p>具体的施策 ① 農林水産業における女性の参画目標の策定と早期達成</p>	<p>平成28年度に実施した主な施策 〇女性農業委員活動の促進（女性農業委員4名） 【内容】女性農業委員の活動（食育教育と地産地消の推進） ①女性農業委員を中心とした学校給食への食材提供 ②「おかやま女性農業委員の会」総会（H28.6.23） ③中国・四国ブロック女性農業委員研修会（H28.11.28～29 高知市） ④女性農業委員活動推進シンポジウム（H29.3.9～10 東京都）</p> <p>〇岡山市農林水産女性部協議会 【内容】農林水産業に携わる女性の地位向上と社会参加の促進をめざし、地域の発展に寄与することを目的に設置された協議会及び施設の視察研修を実施。 【実施日／視察先】H28年9月23日／岡山県西粟倉村ほか 【実績】84人</p> <p>〇岡山市女性農業士連絡協議会 【内容】岡山市女性農業士が地域発展のリーダーとして、本市農業の発展及び農村生活の向上に寄与する目的で設置した連絡協議会の先進地視察研修を実施。 【実施日／視察先】H29年1月24日～25日／滋賀県湖南市ほか 【実績】参加者13人</p> <p>〇家族経営協定締結の啓発・支援 【締結件数】平成28年度126件</p>	<p>担当課 農業委員会事務局 農林水産課 農林水産課</p>
			<p>③ 農業委員会等への女性の登用の促進</p>	<p>〇女性農業士の育成 【内容】農業委員会事務局より農業委員等の女性の登用に関する説明を行い機運の醸成を図った。 〇女性認定農業士の育成 【内容】認定農業士の申請受付相談等で、家族経営協定に関する説明等を行い、女性認定農業士の育成増進を図った。 【実績】女性農業士21名</p>	<p>農林水産課</p>